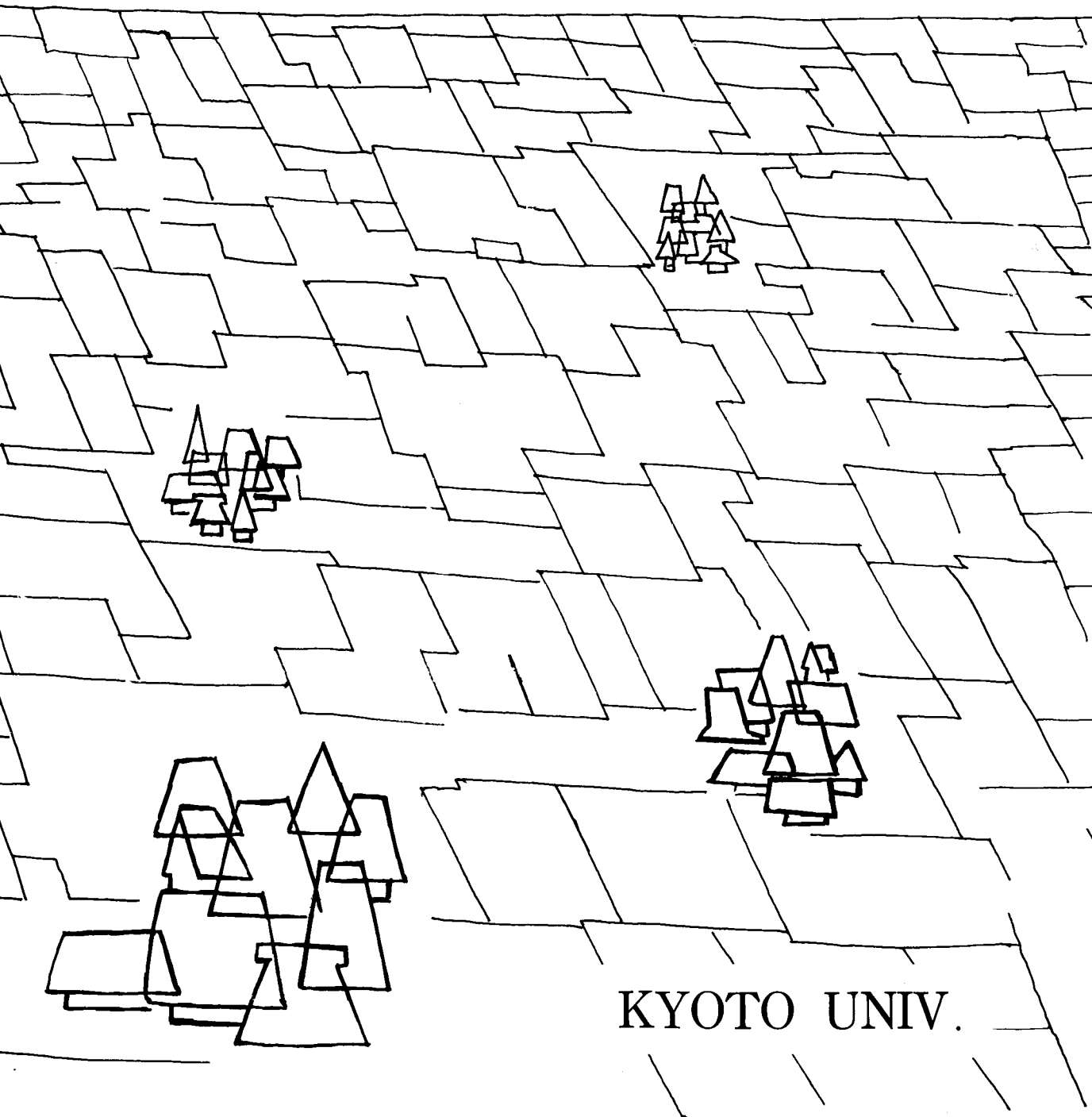


HEIMAT

6



KYOTO UNIV.

母なる故郷よ

苔水のしたたりに

静まる山々

母なる故郷よ

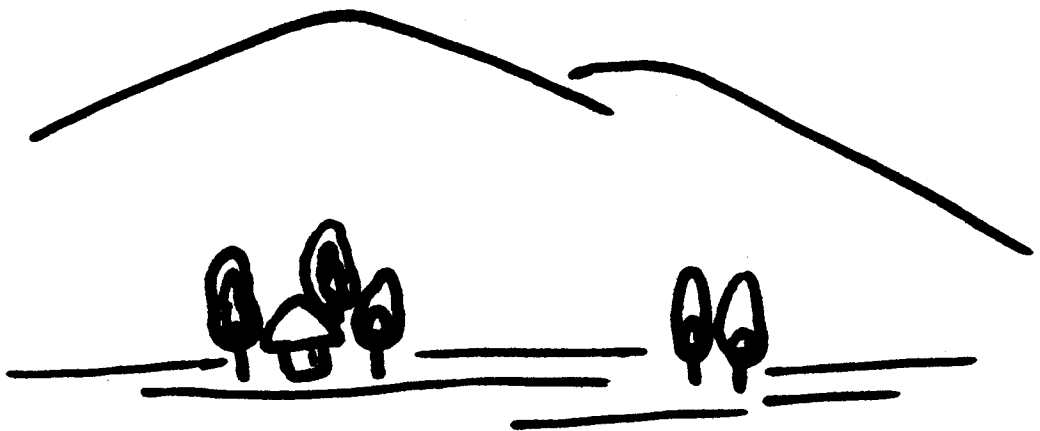
美しい青空に

さわさわと

木々はさわめく

父よ 母よ

故郷の地よ



第6 回定期演奏会

ハイマート合唱団

主 催：京都大学音楽研究会

1967. 12.12 (火) 6:30 P.M.

於 京都会館第二ホール

ご あ い さ つ

本日は私達の演奏会に、よくおこし下さいました。

私達ハイマート合唱団が、京大音楽研究会の中の合唱部門として誕生してから7年、最初は、団員10名余りのささやかな合唱グループとして出発しましたハイマートも、その後、皆様方の暖かい励ましと、御指導のもとに、一步ずつ前進し、現在では、団員70名を数える合唱団に、成長いたしました。

ハイマートは、まだまだ成長途上であり、未熟な面が、多々あるかと思われませんが、私達は、学生らしい純粋な熱意で、それをカバーしようと、練習に励んでまいりました。演奏の中に、私達の気持を、少しでも感じとっていただけたら、これにまさる喜びはございません。

どうか、最後まで、私達の演奏をゆっくりお聞き下さいまして、忌憚なき御指導、御批判を下されますよう、お願い申し上げます。

なお、最後になりましたが、本年も私達のために、客演指揮して下さる伊吹新一先生、並びにオルガン伴奏して下さる千秋次郎氏、電子オルガンをお貸しいただきました松下電器株式会社、紙面をかりて、厚くお礼申し上げます。

1967.12.12 マネージャー 木村吉宏

プログラム

第 1 部

I 水の命

1. 雨
2. 水たまり
3. 川
4. 海
5. 海よ

作 詩 高 野 喜久雄
作 曲 高 田 三 郎
指 揮 田 中 俊 秀
ピアノ伴奏 船 井 美智子

II 宗 教 曲

Kyrie
Gloria
Cum sancto spiritu
Credo
Sanctus
Agnus Dei
Dona nobis

作 曲 W.A.Mozart

客演指揮 伊 吹 新 一
オルガン伴奏 千 秋 次 郎

歌 唱 指 導

休 憩

“おいしく，お安く，ごゆっくり。”

焼肉料理
中華料理

の 百 万 石

京・百万辺交叉点角上ル

TEL (79) 1985・7007

第 2 部

Ⅲ 男 声 合 唱

黒 人 霊 歌

Let us break bread together
There is a balm in Gilead
This ol' hammer
Deep river
Soon-a will be done

球 根

編 曲 福 永 陽一郎
指 揮 河 合 利 彦
テナーソロ 田 中 俊 秀
バスソロ 高 島 武 和
テナーソロ 檀 田 安 生

作 詩 岡 本 広 司
作 曲 清 瀬 保 二
ピアノ伴奏 高 橋 明 美

Ⅳ 切 支 丹 物 語

第一部

序 章 預 言
第一章 農 民
第二章 天 童
第三章 久留守の旗

第二部

第四章 歌合戦
第五章 乙女の折り
第六章 或る対話
第七章 流 燈

作 詩 薮 田 義 雄
作 曲 松 本 民之助

指 揮 高 坪 徳 武 和
ピアノ伴奏 島 井 眞 理 子
フルート伴奏 高 坪 徳 昭 夫
テナーソロ 岩 倉 洋 一 郎
バリトンソロ 中 西 孝 昭
バスソロ 日 野 利 昭

古書最高買入

竹 岡 書 店

銀 関 寺 電 停 西 入

TEL (76) 4 5 5 4

すみれ寿司

百万辺店 百万辺西北角 (78) 3486

本 店 裏寺町蛸薬師 (22) 3590

木屋町店 木屋町蛸薬師 (21) 1089

軽食 喫茶の「菫」百万辺に開店

TEL (78) 4703

曲 目 解 説

水のいのち

指揮者 田 中 俊 秀

水、たえまなく流れる水、問わずにはいられない私達、それ故、苦しみ、時にして困惑の中に身を投じながら。それでも懸命に生きようとする私達を“水”は知っているかのようです。

この合唱組曲は五つの小曲から構成されています。静かに降りしきる「雨」全てのものに、わけへだてなく、又、全てのものを、よみがえらせるが如く、雨は降りしきるのです。……やがて雨は上がり、くぼみにたまった「水たまり」は、流れるすべもあてもなく、それでも懸命に青い空をうつそうとしているのです。空のまじりの中に、泥の苦しみの中に、私達がありはしまいか……。時にふりしきる雨に勢いを増し、水はにぎり、そして又、時に青い空をうつしつゝ、「川」はひたすら下へ下へと流れゆく。さかのぼれない憤り、そして一抹の諦め。しかし、尚、空の高みにこがれる水のいのち、——。大いなる母にも似て「海」はたゞだまって人の死をも受け入れてくれる。だが、何かを語ろうとするかのように、岸边にみちたりた死を打ち上げる「海」。この曲のクライマックスとも言える「海よ」では、常に新しくよみがえる海、希望も新たに、空の高みにのぼりゆく水が、ふたたび降るとしても、ひたすらにのぼりゆく、いちずな命が歌いあげられています。それは、私達の血の中にある極めて日本的な感覚から発し、尚、前進をも暗示しています。メロディーは非常に美しく歌い易いものではありませんが、その反面単にメロディーにおぼれず、私達の心の底からの感情をいかに表し出すかに、すこぶる困難をもちかえて来ました。又全体的に、テンポが遅く、最後まで、いかに緊張を持続するかということも一つの課題となりました。

この曲の練習を始めて以来色々と内容について話し合い、そして楽しみながら歌ってまいりました。私達の「水のいのち」から、何かを感じ、又御批判いただければ幸いです。

人の魂は 水に似る
空よりきたり 空へとのぼり
かくて ふたたび地に降る
とこしなえに循環しながら。

ゲーテ



宗 教 曲

ミサ 12番

指揮者・伊 吹 新 一

昨年度及一昨年は、16世紀の宗教合唱曲を中心にパレストリーナ、ヴィトリア、ハスラー、スカラッティを、今年には時代を少し下って、モーツァルト(1756~1791)のミサ「第12番」ト長調、K232、を取り上げました。合唱の分野には、楽聖達の芸術合唱曲、歌劇合唱曲、又民謡合唱曲、最近では、日本の合唱曲と色々唱ってみました。曲は数多くあるが、宗教合唱音楽を唱わないで合唱音楽を語る資格が無いと常々思っている。

モーツァルトは、オーストリアの山中の古都、ザルツブルグの大聖堂つきの音楽家の家柄に生れたから、自然ミサ曲を沢山かき約20曲に近いミサ曲を作曲した。その中には有名な「戴冠ミサK317」もあるが、今夜演奏するミサ曲はケッヘル作品番号232に当るもので、この「ト長調」がモーツァルトの創作では無かろうと云う説があることで、レオポルド、ヤンサの意見によればモーツァルトが音楽学校時代に唱っていた「ミューラーのミサ」がこれであろうとの説だ。しかし「マインツの音楽教師ツレーナー」の蔵書中に発見された写本をもととして1821年に初めて、シムロ

C O F F E E

VAN

京・北白川別当町500m上ル

TEL (79) 1775

曲 目 解 説

ック社から出版された時には、明らかにモーツアルトの名が附せられていたので、今日でも一般にはモーツアルトの作として通っている。

Kyrie (主よ、あわれみたまえ), Gloria (神に栄光あれ), Cum sancto spiritu (聖霊とともに), Credo (われは信ず), Sanctus (聖なるかな), Agnus Dei (神の仔羊), Dona nobis (我らに平和を与えたまえ)。「12番ミサ」より以上を、一部抜粋して演奏します。(伴奏には、ナショナル電子オルガンS X 780型を使用します)。

黒 人 霊 歌 (Negro Spirituals)

指揮者 河 合 利 彦

17世紀末から19世紀にかけて、アメリカでは南部開拓の労働力として、アフリカから黒人達がさかんに移入されていた。この黒人達は、奴隷として売買され、家畜同然の、時にはそれ以下の非人間的な扱いを受けていた。ところがこの黒人達にもキリスト教の信仰という唯一の救いがあった。現実の苦しい生活から抜け出し得なかった彼等にとって神を信じ、天国を信じる事は生への唯一の希望だった。彼等は神を讃美し、自らの苦痛とアフリカへの郷愁を神に訴え神の救いを一心に祈願して、彼等の生来のすばらしい音楽的才能と巧みなリズム感によって数多くの歌を作り出したこれらの歌は後に霊歌と呼ばれ、その中には、人間としての彼等の感情やたくましい生命力が今も宿っている。それは私達の心にもひしひしと伝わってくる。

<Let us break bread together> (共にパンを) “ともにひざまずいてパンをさこう、主よ私を憐んで下さい……”と彼等の強い信仰心を表わしている。

<There is a balm in Gilead> (ギレアデの乳香) どんな傷でも直してくれると言うギレアデの乳香は、沢山の鞭の傷を持つ彼等のあこがれであった。

<This ol' hammer> (この古いハンマー) 鉄道建設に使われた彼等にとって力持のジョン・ヘンリーは英雄であった。彼をたたえと共に、労働の苦しさを歌っている。

<Deep river> (深い河) よく知られた霊歌の一つである。“深い河を越えて、全ての人が平和に暮らせる神の国に行こう。”と歌う。この深い河とは大西洋とも又生と死の境とも又南北の国境とも解せる。

<Soon-a will be done> (やがて終りの日が) “やがて終りの日が来て天国に入り、父母や兄弟達と主イエスのもとに暮すのだ。”と喜びと願望をはげしいリズムのくりかえして力強く歌う。

球 根

この詩は、第二次世界大戦に破れ、それまでは盲目的に信じていた「勝利」という大きい目標を見失った日本の暗い荒廃と、その中で再度自分達の真の目標を見つけ立ち上がろうとする民衆の強い生命を、地中にうづもれながらも生き続け花を咲かせようとする「球根」の根強さに託して歌ったものである。この「球根」の根強さ“すべての圧力にたえる球根”の力強さ、この力強さは大自然の不滅の生命力の偉大さと共に、何物にも負けぬ不屈の力強さを表わしている。そしてこの力強さと“寂寞たる黄土のなかに、雑草でもよい、腕と腕をからませる、みどり色の繁茂をつくりたい。”という大きい願望は、現代に生きる僕達にも共通したものであろう。“荒れ果てた土に、根強く生れ出づるもの。”この力強さ、このエネルギー、そしてこの心を、この合唱を通じて皆様に出来る限り強くお伝えしたいと思っております。

分割積立で免許証を！

毎月1,400円の積立で運転免許証が容易に取得できます

受付 …… 毎日午前8時30分～午後8時まで

入所日 …… 毎 木 曜 日

公安委員会指定

岩倉自動車教習所

東京都岩倉幡枝町(深泥池北50メートル) TEL(71) 0151~3代

曲 目 解 説

切 支 丹 物 語

昔も今も圧政に呻く人々の悲しみと願いはかわらない。切支丹宗徒の一揆という形をとって現われた「島原の乱」を音を通して庶民の悲願を描いてみた。必ずしも詩の表現する内容と私の心がびったりするわけではなかった。がこれも詩と音楽のもつ宿命の一つかもしれない。不即不離の態度で私なりの表現を試みた。音楽内容は西洋旋法風な扱いにはじまる序章、日本旋法風な第1, 2, 4, 6章, それを縫うように3, 5, 7章の機能と声扱いの内容とまことにめまぐるしく多彩である。しかしそれらを一貫して流れる何ものかがあるからこそ、覚えているだけでも、長崎、別府、伏見、神戸、富山、台湾、東京、茅崎、名古屋、京都混声と演奏されてきているのであろう。ふるさとの京都市で三たび演奏されるのも感慨深いものがある。フルートと太鼓の落城賦でもわかるように音を媒体とした象徴的な中味が多いのも、日本人の曲の特徴の一つでもあろうか。'67. 11. 2

作曲者 松 本 民之助

聖 譚 曲「切 支 丹 物 語」

指揮者 高 島 武 和

この曲を取り上げた動機としては、日本音楽の民族的な響きを受けつぎ、又、西洋音楽をそれに取り入れることによって、より日本的なものを求めようとする作者に共感を覚えたからです。日本民謡でさえ、ほとんどの楽譜が西洋風アレンジです。そんな中で、この曲では日本の伝承音楽すなわち陽旋法、陰旋法を基礎にして、わらべ歌や狂言唄の応用発展をさせ又、グレゴリア旋法やフーガの対位法的効果を取り入れて、伝承音楽の未来へのより大きな発展の可能性を見出しているように思っています。

さて、この詩についてですが、舞台は島原の乱の前後です。乱の数年前から天草と島原では凶作がつづき、年貢の納められない農民は切支丹でなくても、俵詰め、火あぶり・深い穴へのつるし下げ、ふみつぶし等々の恐ろしい拷問にかけられて殺された。そして、それらの迫害にたえられなくなった民衆は、1637年10月ついに武装蜂起をした。それは天草四郎以下女子供合わせて3万7千もの人々が参加した乱でした。彼らは島原の南端の海に近い廃城原城に、切支丹信徒の区別なくたてこもった。それは領主の苛政に抗するすべての民衆が信仰の違いを越えて団結したものでした。しかし完全に包囲された城の中ではどうあがいてみてもやがては、食糧や兵器も尽き果て戦闘能力も失われてきます。それに乗じて翌年2月28日に幕府は総攻撃をかけた。城は落ち天草四郎らは…… とこの詩は終わっています。ぼくらはこの曲を通して農民のあまりにもナイーブな感覚とその底から湧き出てくるバイタリティに共感します。あるものはそこから現代の矛盾への憤りを感じるかもしれません。又無常感、絶望感を持つ人がいるかもしれません。しかしそこにぼくらの失ないかけた農民のもつ素朴な素直な感情を見落してはならないと思います。

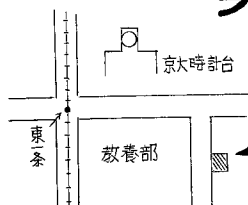
今日の演奏において、その感動をものに皆にぶつけるべく、この半年努力して来ました。どうか、じっくりと味わって下さい。感動が少しでも伝わることを祈ります。



京大と共に歩む

理 髪

美 留 軒



美留軒

TEL (77) 2964

全国洋菓子大品評会
総理大臣賞受領

フランスCAKE

大前開泉堂

京・浄土寺電停前 TEL(77) 3697

指揮者プロフィール

客演指揮者

伊 吹 新 一 氏



昭和4年京都に生る。立命館大学法学部を経て、昭和30年京都市立音楽大学作曲指揮科卒業。指揮法を斎藤秀雄氏に師事。現在、京都市立音楽大学、堀川高校音楽コース講師、京都府立城南高校教諭、大谷楽苑合唱部常任指揮者。

私達が先生の御指導を受け始めてからはや3年。指揮棒を持たれると、いつもその生き物のような棒先と表情豊かなそのマスクとで私達を厳しくリードして下さるが、常には無類の話好きで私達を楽しませて下さる。

田 中 俊 秀

彼は1年中真黒な顔をしています。生れた時は白かったのですが、その細い身体から溢れ出たエネルギーは、海へ山へと彼を駆け巡らせました。彼は、海の青さに恍惚として身を任せ、燦めく新雪にジュブールを描いては、真白な歯を見せて嬉しそうに笑うのでした。そしてその顔には、若き日の勝利の色が、生涯ついて離れなくなり、彼と大自然との間からは、素晴らしい感受性が生まれ出たのです。このようにたくましい力と繊細な心を持った彼が指揮棒を振る時、きれいなハーモニーが流れ出します。

彼にも悩みがあります。素敵な恋人を持てないで、もてるのはハイキングの時に女の子から頼まれる沢山の荷物だけなんですもの。

河 合 利 彦

彼は見掛け以上に背が高く、指揮台に立って両手を振れば前列に並ぶ者をなぎ倒すと言われるくらいに長い手を持っています。そして一番重要なことに、非常に女性的な味を持つ男性なのです。また一方、音程に、リズムに、わずかの乱れをも容赦しない、日頃より響きをかけた、正確なる耳の持主と言えば彼のことはおゝむねおわかりいただけることでしょう。そんな彼がよく口にする言葉「ぼくは女性に弱いんや」この真偽はともかく、どうか女性の皆さん彼のステージでは演奏前に拍手しないように、..... 彼があなた達におびえるといけませんからね。彼はステージの上でも男の中の男なのです。

高 島 武 和

通称「ドナルド・ダック」。ヨチヨチ歩きではあるが、その中に自分の道を歩む者の強さを感じられる。自尊心とはにかみをミックスした複雑な彼、練習中にもガアガアとがなり立てるかと思えば、すぐその後で奇妙きでれつなシャレを飛ばす。人をからかうのが好きという悪趣味をチラつかせる反面、親身になって悩みの相談相手にもなってくれる。泥臭さの中に強情さと誠実さを秘めた彼、そんな彼が我々は好きだ。又、彼の可能性にも大いに期待している。

明るく 楽しい

麻雀クラブ

藤

北白川電停東 大文字湯前

電 (78) 0 6 7 5

CAFÉ
et
CARI au RIZ
Comptoir.
A L'EST DE
HYAKUMANBEN

役 員 及 び 団 員

マネージャー 木 村 吉 宏 ヴォイストレーナー 木 内 忠 徳
 サブマネージャー 古 川 健 (平安高校教諭)
 山 口 智 子

	Sop		Alt		Ten		Bas
パートリーダー	守屋 玲子 薬Ⅱ		山口 智子 薬Ⅱ		佐々木哲哉 理Ⅱ		横山 一郎 理Ⅱ
サブパートリーダー	高月 光子 文Ⅱ		藤本 道子 文Ⅰ		仲村 昌夫 理Ⅰ		矢野 和雄 工Ⅱ
パートマスター	水野 恭子 薬Ⅱ		田中 啓子 薬Ⅱ		松浦 治徳 経Ⅲ		高橋 隆夫 経Ⅱ
	川辺 道子 文Ⅳ		菅岡 節子 理Ⅳ		山口 正隆 工修Ⅰ		北脇 重宗 工修Ⅱ
	小林 睦子 薬Ⅲ		船井美智子 文Ⅲ		中西 孝 法Ⅳ		河合 利彦 農Ⅳ
	高橋 明美 文Ⅲ		下浦 恵子 衛Ⅱ		植田 安生 工Ⅲ		伊沢 朗 工Ⅲ
	杉本 篤子 文Ⅱ		江藤 敬子 文Ⅰ		岡田 隆臣 工Ⅲ		高島 武和 工Ⅲ
	谷岡さち子 薬Ⅱ		大西 啓子 教Ⅰ		田中 孝秀 工Ⅲ		高沢 光英 工Ⅲ
	森 ゆか子 薬Ⅱ		岡部由紀子 文Ⅰ		根木 和彦 工Ⅲ		安田 洋 教Ⅲ
	乾 とよ子 文Ⅰ		亀田津喜美 文Ⅰ		岩倉洋一郎 理Ⅱ		池田 利夫 法Ⅱ
	大谷 玉枝 教Ⅰ		西原 秋子 文Ⅰ		駒屋 陽一 薬Ⅱ		木村 吉宏 工Ⅱ
	畑 知子 薬Ⅰ		浜崎 康子 衛Ⅰ		田代浩一朗 法Ⅱ		定金 晃三 理Ⅱ
	広瀬 京子 文Ⅰ		吉田 道枝 理Ⅰ		谷川 稔 文Ⅱ		諏訪 浩 理Ⅱ
	宮田 匡子 文Ⅰ				半田 修 薬Ⅱ		塚本 睦浩 工Ⅱ
					古川 健 工Ⅱ		中塚 正 理Ⅱ
					森川 賢一 工Ⅱ		日野 利昭 理Ⅱ
					足立 真清 工Ⅰ		平井 史郎 理Ⅱ
					亀山 順治 医Ⅰ		内田 正明 工Ⅰ
					北山 素純 工Ⅰ		岸 孝信 工Ⅰ
					長尾 源承 理Ⅰ		高橋 伸明 工Ⅰ
					南部 孝男 法Ⅰ		長尾 英孝 理Ⅰ
					西川 一夫 工Ⅰ		二宮 洋美 教Ⅰ
							深田 守 理Ⅰ
							丸木 俊一 経Ⅰ
							松本 猛 経Ⅰ
							宮崎 信三 法Ⅰ

受験・記念写真は

小田写真館

百万辺電停北 TEL (79) 1387

TEA ROOM MITSUBACHI

京・東一条万理小路角

TEL (77) 4070

中 華 料 理

…… 本場の味でおなじみの……

東 園

東一条電停西入ル TEL ㉞ 4908

文 部 省 推 薦 の 店



川端四条上ル
TEL 56—8051

グ リ ル & 喫 茶

時間

P.M. 4.00 ~ A.M. 3.00

MADAM

JUNIA

京・北白川電停上ル TEL (79)7962

オール電化製品

無線・通信・電子パーツ

ステレオ・オーディオ

ヒエン堂

カラーテレビ

オール暖房器具

京・寺町仏光寺

TEL (36) 0371代

寺町綾小路

TEL (36) 0377代